

JONATHAN EVANS

Former Director-General of the British Security Service (MI5)

LONDON
SPEAKER
BUREAU



ロード (ジョナサン) エバンスは、2007 年から 2013 年まで英国保安庁 (MI5) の局長を務めていました。セキュリティ問題の専門家である彼は、2013 年に非常勤取締役として HSBC の取締役会に加わり、同行が金融およびサイバー犯罪と戦うのを支援しました。

インディペンデント紙が「寒さから出てきたスパイ」と呼んだエバンス卿は、英国のトップの国内スパイでした。彼の主な焦点は、サイバー脅威に対するイニシアチブを含む、国内外のテロ対策でした。事務局長として、彼は国家安全保障政策に関する英国政府の上級顧問を務め、国家安全保障会議に出席しました。彼の時計。

Topics

- Cyber Security
- Leadership
- Technology

エバンスは、MI5 の責任者として、テロ、サイバー セキュリティ、スパイ活動などの国家安全保障上の脅威に関する英国政府の主要顧問の 1 人であり、首相の国家安全保障会議のメンバーでもありました。また、2012 年ロンドン オリンピックおよびパラリンピック ゲームのセキュリティを確保するための MI5 の作業を主導しました。

エバンス卿は、MI5 での長いキャリアの中で、さまざまな国家安全保障の脅威に関する捜査官および作戦担当官として働き、テロ対策と対スパイ活動を専門としていました。彼は、9/11 の 10 日前の 2001 年 9 月 1 日に、MI5 の国際テロ対策活動の責任者になりました。

エヴァンス卿は、21 世紀の西側社会が直面している安全保障の脅威と課題について、選りすぐりの聴衆を対象にスピーチを行います。セキュリティ サービスにおける 33 年の長いキャリアを活かして、企業がセキュリティの脅威を予測し、適切な予防措置を講じるのを支援することができます。

エバンス卿は、取締役会から会社の方向性に関する証明書を取得し、ブリストル大学から名誉博士号を取得し、ロンドンのフリーマンであり、ロイヤル ユナイテッド サービス インスティテュートのシニア アソシエイト フェローです。彼はまた、英国国家犯罪庁の非常勤取締役、英国ロイヤル ユナイテッド サービス インスティテュートのシニア アソシエイト フェロー、セント アンドリュース大学の名誉教授でもあります。

彼はサンデー・タイムズ紙にクラシックカーに関する連載を不定期に書いています。